



Mobility Express コントローラ コマンド

- [アプリケーションの可視性コマンド \(2 ページ\)](#)
- [ログ、コア、およびクラッシュ ファイルを収集するためのコマンド \(3 ページ\)](#)
- [Cisco.com からソフトウェアをダウンロードするためのコマンド \(4 ページ\)](#)
- [CleanAir コマンド \(5 ページ\)](#)
- [CMX クラウド コマンド \(6 ページ\)](#)
- [コントローラ イメージのアップグレード コマンド \(7 ページ\)](#)
- [DNS コマンド \(8 ページ\)](#)
- [移行コマンド \(9 ページ\)](#)
- [NTP コマンド \(10 ページ\)](#)
- [次の優先マスター AP と強制フェールオーバー \(11 ページ\)](#)
- [UX 規制ドメイン コマンド \(12 ページ\)](#)
- [VRRP コマンド \(13 ページ\)](#)
- [WGB コマンド \(14 ページ\)](#)
- [WLAN のセキュリティ コマンド \(15 ページ\)](#)

アプリケーションの可視性コマンド

次のコマンドは、Cisco Mobility Express コントローラのアプリケーションの可視性の設定に使用されます。

コマンド	説明	本リリースでの追加
config flexconnect group default-flexgroup avc 1 visibility { enable disable }	WLAN のアプリケーションの可視性を有効化または無効化します	8.1.122.0
show flexconnect group detail default-flexgroup	各 WLAN のアプリケーションの可視性のステータスを表示します	8.1.122.0
show flexconnect avc statistics group default-flexgroup	FlexConnect グループに基づいたアプリケーション可視性の統計情報を表示します	8.1.122.0
show flexconnect avc statistics client <i>client_MAC</i>	各クライアントに基づいたアプリケーションの可視性の統計情報を表示します	8.1.122.0

ログ、コア、およびクラッシュファイルを収集するためのコマンド

コマンド	説明	本リリースでの追加
<ol style="list-style-type: none"> 1. transfer upload datatype support-bundle 2. transfer upload mode { tftp ftp } 3. transfer upload username <i>username</i> password <i>password</i> このコマンドは FTP 転送専用です。 4. transfer upload filename <i>filename</i> 5. transfer upload path <i>file_path</i> 6. transfer upload serverip <i>server_ip_address</i> 7. transfer upload start 	<p>これらのコマンドを順番に使用して、ログ、コア、およびクラッシュ ファイルを収集します。</p> <p>次のデータ タイプのファイルが収集され、.TAR ファイルにまとめられて、設定済みの TFTP または FTP サーバにアップロードされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • run-config • systemtrace • traplog • debug-file • crashfile • coredump • ap-crash-data 	8.3.102.0
debug transfer all enable	コードフローをデバッグするには、 transfer upload start コマンドの前にこのコマンドを使用します。	8.3.102.0
debug disable-all	コードフローのデバッグを無効にします。	8.3.102.0

Cisco.comからソフトウェアをダウンロードするためのコマンド

ステップ	コマンド	説明	本リリースでの追加
1	transfer download ap-images mode cco	Cisco.com からソフトウェアイメージのダウンロードするモードを設定します。	8.3.102.0
2	transfer download ap-images cco-username <i>username</i> cco-password <i>password</i>	Cisco.com の資格情報を使用するよう指定します。	8.3.102.0
3	transfer download ap-images version { suggested latest }	推奨されるソフトウェアバージョンのイメージをダウンロードするか、最新のソフトウェアバージョンのイメージをダウンロードするかを指定します。	8.3.102.0
4	transfer download ap-images cco-auto-check { enable disable }	Cisco.com からのソフトウェアイメージの更新を自動的にチェックするようコントローラを設定します。	8.3.102.0
5	transfer download start	ダウンロードを開始します。	8.3.102.0

CleanAir コマンド

コマンド	説明	本リリースでの追加
<code>config 802.11b cleanair enable ap_MAC</code>	関連する AP で CleanAir を有効化します。1850 および 1830 シリーズ AP には適用されません。	8.1.122.0
<code>show 802.11b cleanair device ap ap_MAC</code>	AP に接続しているすべての干渉デバイスを表示します。	8.1.122.0
<code>show 802.11b cleanair device type jammer</code>	特定の干渉デバイスを電波妨害します。	8.1.122.0

CMX クラウドコマンド

コマンド	説明	本リリースでの追加
<code>config cloud-services server id-token <i>CMX_token</i></code>	有効な CMX サーバのトークンを指定します。	8.3.102.0
<code>config cloud-services server url <i>url</i></code>	有効な CMX サーバの URL を指定します。	8.3.102.0
<code>config cloud-services cmx enable</code>	CMX 分析を有効にします。	8.3.102.0
<code>show cloud-services cmx summary</code>	設定されている CMX クラウドサービスの詳細を表示します。	8.3.102.0

コントローラ イメージのアップグレード コマンド

次のコマンドは、Mobility Express コントローラ ソフトウェア イメージのアップグレードを実行する場合に使用されます。

コマンド	説明	本リリースでの追加
transfer download ap-images imagePath <i>image_path</i>	TFTP サーバのソフトウェア イメージのパスを設定します	8.1.122.0
transfer download ap-images mode tftp	ファイル転送モードをTFTP に設定します	8.1.122.0
transfer download ap-images serverIp <i>ipv4_address</i>	TFTP サーバの IP アドレスを指定します	8.1.122.0
transfer download start	設定を保存し、イメージのダウンロードを開始します	8.1.122.0
transfer download stop	進行中のイメージのダウンロードを停止します	8.3.102.0
debug transfer all { enable disable }	有効になっているすべてのサブ コマンドを使用して転送とダウンロードをデバッグします	8.1.122.0
debug transfer tftp { enable disable }	TFTP の転送ダウンロードをデバッグします	8.1.122.0
debug transfer trace { enable disable }	転送トレースをデバッグします	8.1.122.0

DNS コマンド

コマンド	説明	本リリースでの追加
config network dns default	デフォルト DNS サーバを設定します。	8.2.100.1
show network summary	デフォルト DNS サーバ（有効の場合）がリストされているネットワーク概要を表示します。	8.2.100.1

移行コマンド

次のコマンドは、Mobility Express ソフトウェア イメージから Lightweight CAPWAP AP ソフトウェア イメージに AP を変換する場合、およびその反対に変換する場合に使用されます。

コマンド	説明	本リリースでの追加
<code>ap-type capwap</code>	Mobility Express から CAPWAP に AP タイプを変換します	8.1.122.0
<code>ap-type mobilityexpress</code> <code>tftp://tftp_server/file_name</code>	Mobility Express ソフトウェア イメージの実行時に CAPWAP から Mobility Express に AP タイプを変換します	8.1.122.0
<code>config ap unifiedmode</code> <code>switch_name</code> <code>switch_IP_address</code>	すべての AP をスイッチから CAPWAP にタイプを同時に変換します	8.1.122.0

NTP コマンド

コマンド	説明	本リリースでの追加
<code>config time ntp server 1</code> <i>FQDN_of_server</i>	NTP サーバ（ここでは例として、NTP インデックス 1 を持つ）の完全修飾ドメイン名を設定します。	8.2.100.1
<code>config time ntp server 2</code> <i>NTP_Server_IP_address</i>	NTP サーバ（ここでは例として、NTP インデックス 2 を持つ）の IP アドレスを設定します。	8.2.100.1

次の優先マスター AP と強制フェールオーバー

コマンド	説明	本リリースでの追加
<code>config ap next-preferred-master cisco_ap_name</code>	次の優先マスター AP を設定します。	8.3.102.0
<code>config ap next-preferred-master cisco_ap_name forced-failover</code>	次の優先マスター AP を設定し、その AP へのフェールオーバーを手動でトリガーします。	8.3.102.0

UX 規制ドメインコマンド

コマンド	説明	本リリースでの追加
config wlan disable 1	WLAN 1 を無効にします	8.1.122.0
config wlan universal-ap-admin enable 1	WLAN 1 のユニバーサル AP 管理者として有効化し ます	8.1.122.0
config wlan enable 1	WLAN 1 を有効にします	8.1.122.0
show ap summary	UXではない場合、設定さ れている現在の国（US、 IN など）を表示します	8.1.122.0

VRRP コマンド

次の Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP) コマンドは、Mobility Express コントローラのフェールオーバー時にマスター AP のために使用されます。

コマンド	説明	本リリースでの追加
config ap next-preferred-master	新しいマスター AP として引き継ぐために選択されたマスター AP を設定します	8.1.122.0
show ap next-preferred-master	マスター AP の状態を表示します	8.1.122.0
clear ap next-preferred-master	マスター AP の設定をクリアします	8.1.122.0
show mob-exp vrrp vrid	VRID を表示します。	8.8.100.0
show mob-exp vrrp vrid	VRRP MAC を表示します	8.8.100.0

WGB コマンド

次の show コマンドはワークグループブリッジ (WGB) の詳細を表示するために使用できます。

コマンド	説明	本リリースでの追加
show wgb summary	ワークグループブリッジの概要を表示します	8.1.122.0
show wgb detail <i>WGB_MAC</i>	特定のワークグループブリッジの詳細を表示します	8.1.122.0

WLAN のセキュリティ コマンド

コマンド	説明	本リリースでの追加
<code>config wlan security wpa akm cckm {enable disable} wlan_id</code>	CCKM の有効化または無効化	8.2.100.1

